

フラワー長井線利用拡大フォーラム

フラワー長井線
JR米沢駅 ← 荒砥駅

JR米沢駅とフラワー長井線荒砥駅間をJR米坂線の国鉄急行色車両2両編成の特別列車が運行します。列車内では、山形鉄道運転士による方言ガイドや山形鉄道特製「ガールズ弁当」のサービスがあります。荒砥駅到着後、車両基地内で記念講演会を開催します。

平成19年
3月24日(土)
AM 10:53
米沢駅出発



JR米坂線国鉄色車両が
フラワー長井線に乗入れます！

置賜地域の鉄道の 観光利用を考える フォーラム列車を 運行します

JR国鉄色車両
が最上川橋梁を
駆け抜ける！

◆フラワー長井線 「最上川橋梁」について

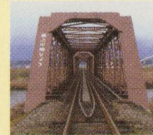
重厚な趣のあるトラスを持つ「最上川橋梁」は、「ダブルワーレントラス」という形式の錬鉄製の橋で、東海道線木曾川橋梁に使用されていたと言われていました。東海道線での役割を終えた後、1923（大正12）年に旧国鉄長井線に転用されたものです。当時の錬鉄製200フィートダブルワーレントラス橋で、今なお現役の鉄道橋として活躍するのは、このフラワー長井線「最上川橋梁」とJR左沢線に同じく1921（大正10）年に転用された「最上川橋梁」の2つだけしかありません。1世紀を優に超えて風雪と列車の重みに耐え今なお現役の鉄道橋として活躍するこの橋は、現存する重要な日本の近代土木遺産として大変貴重なものです。

プログラム

- 10:53 ▶ 米沢駅 出発
- 11:13 ▶ 羽前小松駅 発
- 11:20 ▶ 今泉駅 着 (11:50 発)
- 11:59 ▶ 長井駅 着 (12:23 発)
- 12:39頃 最上川橋梁通過
- 12:41 ▶ 荒砥駅 到着
- 12:50 ~ 13:40 【記念講演】
- 13:46 ▶ 荒砥駅 出発
- 15:06 ▶ 米沢駅 到着



山形鉄道運転士による
方言ガイド



最上川橋梁



《昼食》山形鉄道特製
『ガールズ弁当』

記念講演 講師プロフィール

○ 藻谷浩介氏（もたにこうすけ）

1964年生まれ、山口県周南市（旧徳山市）出身。東京大学法学部卒業、米国NY市コロンビア大学経営大学院（ビジネススクール）卒業（経営学修士＝MBA）現在、日本政策投資銀行地域企画部参事役、NPO法人地域経営支援ネットワーク理事。内閣府、財務省、経済産業省、国土交通省、厚生労働省、文部科学省等の委員を多数歴任。

国内のほぼ全部の市町村と海外53ヶ国を巡歴。現在までに開通している日本の鉄軌道（JR・民鉄・公営交通）全線を完乗。

◆ 参加費（運賃・弁当付）500円 募集人数80人／全席自由

◆ 申し込み・問い合わせ／フラワー長井線利用拡大協議会事務局（山形県長井市企画調整課企画係内）
〒993-8601 山形県長井市ままの上5番1号
TEL 0238-84-2111（内線342） FAX 0238-83-1070 E-mail: project@city.nagai.yamagata.jp

【申し込み方法】

裏面申し込み用紙に記入の上、事務局まで直接または電話、ファックス、E-mailでご連絡ください。先着順となりますので早めにお申し込みください。

● 募集締切 ●

申し込みは
お早めに！

平成19年 3月19日(月)